

平成27年度会計に係る監査、平成28年度役員会(9/26月)・定時総会(10/27木)について協議・検討を行った。

- ・9月8日、地対協 健康危機管理対策専門委員会第1回予防接種WG

(大本常任理事)

「広島県統一の定期予防接種接種率推奨算定式」を用い調査した平成27年度の市町別接種率を確認し、今後の対策について協議した。また、10月より定期接種化されるB型肝炎ワクチンや、接種過誤防止への対応についても協議した。

- ・9月9日、女性医師部会 (國田常任理事)

平成27年度の活動報告を踏まえ、平成28年度の活動方針および事業計画について協議を行った。

- ・9月9日、地対協 医薬品の適正使用検討特別委員会 (小笠原常任理事)

昨年度事業を振り返り、今年度の事業計画について協議した。今年度は医療・介護従事者を対象として健康食品に係る健康被害事例などについての実態調査を行うこととし、調査項目や県民への啓発チラシ・ポスターについて意見交換した。

- ・9月10日、第31回広島医師走ろう会

(志田原常任理事)

今年は二葉の里の新会館へ移転後、初の会であった。当日は天候に恵まれ、合計31名(ランニングに遅れたため懇親会のみ2名含む)が参加した。新たなコースを参加者は皆無事に完走した。ランニング後は、恒例の懇親会を開催し各々が去年からの出場レースや近況を披露するなど親睦を深めた。

- ・9月12日、第47回広島県医師会ソフトボール大会第2回世話人会 (志田原常任理事)

大会運営要項やブロック編成について協議した。

- ・9月12日、広島県医師会感染症対策委員会・地対協 健康危機管理対策専門委員会合同委員会 (大本常任理事)

両委員会での取り組みや、現在検討している事業などについて紹介し、情報共有を図った。広島県感染対策支援ネットワーク(仮称)の構築や、蚊媒介感染症リーフレットの作成、薬剤耐性菌対策、予防接種WGの活動状況等について報告・協議した。

- ・委員会委員について (津谷常任理事)

広島県医師会あり方委員の委員について報告

医療時事ニュース (9月16日~9月28日)

- 産後ケアに11月新拠点 市民サポーターを養成 県産婦人科医会など9団体 広島市内に開設 9・16 中国
- 注目発信 膵臓がんを早期発見するために 広島県医師会 國田哲子 9・17 中国セレクト
- 医療ルネサンス 医療放射線を減らす 照射口が変形 精度高く 9・19 読売
- 住民側の上告 最高裁が棄却 府中市民病院統合訴訟 9・21 中国
- 専門医が診る 下垂体腺腫 ホルモン異常 早期発見を 県立広島病院脳神経外科・脳血管内治療科 富永篤主任部長 9・21 中国
- 「FMちゅーピー健康ばんざい」 広島女性クリニック 永井宣隆院長 9・22 中国セレクト
- 汚染ない地との比較に力点を 武市医師に聞く 9・23 中国
- 「てんかん」啓発 サンプルが応援 スタジアムで催し 9・24 朝日
- 注目発信 伝染性軟属腫(みずいぼ) 広島県医師会 水野正晴 9・24 中国セレクト
- 膵臓・食道がん 診断に課題 12部位 発見時の進行度公表 国立がんセンター 9・26 朝日・毎日・中国
- 韓国医師ら10人 被爆者医療学ぶ HICARE研修 9・27 中国
- 広がる出生前診断 開始から3年半 受診者3万人超 9・28 朝日